

「新春豊泉家大家族会」に出席して

1月13日リーガロイヤルホテルで行われた「新春豊泉家大家族会2014」に招待があり、わかばの会から4名が出席いたしました。

第一部、「君が代」斉唱、会長田中成和さんの開催挨拶、来賓の祝辞等あり、次いで永年勤続表彰、福祉施設でのR&D(註1)表彰発表会がありました。普通の会社では日常的に行われているR&Dが豊泉家の福祉施設で利用者に如何に住み良い場を提供することが出来るか、日常業務の中で改善改良に力を入れていることが良く判りました。



第二部、祝賀パーティーでは落語家桂春之輔さんとアナウンサーの馬場尚子さんが司会されました。鏡開き・乾杯・祝電披露の後、食事をいただきながら桃山エンジェル隊、ソプラノ歌手の澄んだ声に感動しました。

第三部、日本一のトランペッター日野皓正さんのカルテット演奏に耳を傾け、快いトランペットの響き、演奏ジャズのテンポで若き時代にタイムスリップ。最後に新春お楽しみ大抽選会が行われた後、万歳三唱で終了。大変良い一日を送る事が出来ました。

職員の方達が正装のまま車いすの入居者の席に付き添い、式典・食事と色々気を配って居られたのに感動を覚えました。

(木村良三)

(註1) Research and Development の略で社内の改善改良を行うことで施設では施設の改善や入居者のサービス向上に努めることです。

第2ブロック会 落語での大爆笑に続きバザーも盛況



わかばの会第2ブロック会は1月19日13時30分から、わかばの会事務所で開きました。参加者30人、まず石井さんからわかばの会の最近の収支報告を聞きました。12月末まで隣り合わせで事務所を使っていた日中友好協会さんが退去され、1月からはわかばの会だけの事務所使用になり、出費が増えることなど心配もありましたが、とりあえずは家主さんの好意で今まで通りの使用料での契約になりました。その他皆さんの協力によりいまのところ会計は順調に推移していることなどの報告がありました。

つづいて、わかばの会も年々高齢化している状況説明。今の状況で推移するなら10年後には平均年齢が80歳台になりそう。活動できるメンバーが少なくなることが心配される、と現状報告がありました。

会議の後は第二部として、笑っ亭笑昌さんの落語を聴きました、いつものようにL字型に椅子を並べているので頂点になる窓際に斜めを向いて座布団に座った笑昌さんは、正面が壁の角なので「私はどこを向いて話しましょうか」と笑わせながらの熟演。噺も面白かったのですが、終わって帰りぎわに見送る私たちの中から「熟演するときの着物姿がイキ(粋)でしたよ」と女性から声がかかり、照れているところにかさねて『今はカエリです』って応えてくださいよ」と即興のやり取り。全員爆笑した一幕もありました。

その後、奥に並べていた持ち寄りのバザーも大盛況でした。ほんとうにいろいろお世話をいただきありがとうございました。

(奥野亨)